

## Web口座振替受付サービス利用規定

Web口座振替受付サービス（以下、「本サービス」といいます。）の利用者（以下、「お客様」といいます。）は、以下の本規定の内容を十分に理解し、自己の判断と責任において本規定に同意したうえで、本サービスを利用するものとします。

### 第1条 サービス内容

本サービスは、お客様が、当行所定の収納機関に対する諸料金等の支払いに関し、お客様の指定する口座（以下、「対象口座」といいます。）を対象として、PC・携帯電話その他の端末機（以下、「端末機」といいます。）から、インターネットを通じて、当行所定の口座振替契約に基づく預金口座振替契約の締結を申込めるサービスをいいます。

### 第2条 利用対象者

本サービスの利用は個人に限るものとし、法人は対象外とします。なお、本サービスは、当行が本サービスに利用することを承認した口座のみ利用できることとします。

### 第3条 対象口座

お客様が本サービスの引落口座として指定可能な口座は、キャッシュカード発行済みの当行所定の普通預金口座（総合口座取引の普通預金口座を含みます。）に限りです。

### 第4条 サービス利用可能時間

お客様の本サービスの利用可能時間は、当行所定の時間内とします。ただし、この時間を変更する場合は当行所定の方法により公表します。この場合、変更内容は公表の際に定める相当な期間を経過した日から適用されるものとします。

### 第5条 預金口座振替契約の締結手続（本人確認手続）

お客様が端末機による預金口座振替契約締結の申込を行う場合は、当行宛に対象口座の口座保有店の支店番号、口座番号、口座名義、生年月日およびキャッシュカード暗証番号等（以下、「所定事項」）を当行所定の方法により正確に伝達するものとします。お客様が当行宛に伝達した所定事項が、当行に登録されている所定事項と各々一致した場合には、当行は、お客様からの預金口座振替契約締結の申込があったものとみなし、預金口座振替契約の締結手続を行います。

### 第6条 サービス利用停止

お客様が、前条に定める所定事項を当行所定の回数以上連続して誤入力された場合で当行が必要と認めた場合は、お客様に通知をしたうえで本サービスの利用を停止するものとします。この場合、お客様は当行所定の方法により、本サービスの利用再開の手続を行うものとします。

### 第7条 預金口座振替契約の締結

#### (1) 申込方法

お客様は、第5条に定める預金口座振替契約締結に必要な所定事項を、当行所定の方法により正確に伝達することにより申込むものとします。

#### (2) 申込の承諾

当行がお客様の申込を受付けた場合、端末機に入力内容確認の画面を表示します。お客様はその内容を確認のうえ、正しい場合には、口座振替申込ボタンを押下し、当行に通知するものとします。申込内容の確認、通知が当行所定の時限までに行われ、当行がこれを受信した場合は、申込が確定したものとし、お客様と当行との間で預金口座振替契約が締結されたものとします。なお、申込の確定後に、申込内容の取消・変更はできないものとします。

#### (3) 申込の不成立

以下の場合、お客様からの申込はなかったものとして取扱います。この場合、当行はお客様に対して申込が不成立となった旨を通知しませんので、お客様自身で成否を確認するものとします。

① キャッシュカード紛失の届出があり、それに基づき当行が所定の手続をとったとき

- ② 差押等の止むを得ない事情があり、当行が不適当と認めたとき
- ③ 災害・事変、裁判所等公的機関の措置等の止むを得ない事由があったと当行が判断したとき
- ④ 当行が相当の安全対策を講じたにもかかわらず、端末機、通信機器または回線等に障害が生じたとき

## 第8条 収納機関への情報通知

### (1) 申込の確定および不成立

申込の確定または不成立に関し、当行は収納機関に対し、当該情報を通知するものとします。また、申込が確定し、預金口座振替契約が成立した場合、当行はお客様の当該収納機関に対する預金口座振替申込に関する情報を契約者に代わって当該収納機関に送信します。さらに、当該申込に関する情報については、届出書または変更届によりお客様に代わって当該収納機関に伝達するものとします。当行が当該収納機関に前記の送信および伝達を行うことにつき、お客様は予め同意するものとします。

### (2) 本人確認情報

申込の確定に関し、当行は収納機関に対し、お客様が当行の普通預金口座を開設した際に本人確認を行ったか否かの情報を提供することがあります。

## 第9条 預金口座振替の開始時期

収納機関による振替の開始時期は、各収納機関の手続完了後とします。

## 第10条 免責事項

### (1) 本人確認

第5条により本人確認手続を経た後、預金口座振替契約の申込があった場合は、当行はお客様を本人とみなし、端末・暗証番号等について偽造・変造・盗用・不正使用その他の事故があっても、そのために生じた損害について、当行は故意または過失がある場合を除き賠償責任を負いません。

### (2) 通信手段の障害等

以下の場合、そのために生じた損害について、当行は故意または過失がある場合を除き賠償責任を負いません。

- ① 通信機器、回線等の障害により、取扱が不能となったとき。
- ② 当行が相当の安全対策を講じたにもかかわらず、当行が送信した情報に誤謬・遅延欠落等が生じたとき。

### (3) 通信経路における情報漏洩等

公衆回線・専用電話回線・インターネット等の通信経路において、盗聴・不正アクセス等がなされたことにより、お客様の暗証番号やその他情報等が漏洩した場合、そのために生じた損害について、当行は故意または過失がある場合を除き賠償責任を負いません。

## 第11条 届出の変更等

お客様の氏名、住所その他の届出事項に変更があったときは、お客様は直ちに当行所定の方法により対象口座店宛に届出るものとします。この届出が遅れていたこと、または行われなかったことに起因して生じた損害について、当行は故意または過失がある場合を除き賠償責任を負いません。

## 第12条 通知等の連絡先

当行はお客様に対し、申込内容について通知・照会・確認をすることがあります。その場合、お客様が予め当行に届出た住所、電話番号等を連絡先とします。当行が本連絡先にあてて通知・照会・確認を発信・発送し、または書類を発信した場合には、前条の届出を怠る等、お客様の責めに帰すべき事由により、これらが延着または到達しなかったときでも通常到達すべき時に到達したものとみなします。当行の責めによらない端末機、通信機器および回線等の障害による延着、不着の場合も同様とします。

## 第13条 規定等の準用

本規定に定めのない事項については、対象口座にかかる各種規定、カード規定、口座振替規定により取扱います。

#### 第14条 規定の変更

- (1)この規定の各条項その他の条件は、金融情勢の状況の変化その他相当の事由があると認められる場合には、変更内容を記載した店頭ポスター掲示または当行ホームページへの掲載による公表その他相当の方法で周知することにより、変更できるものとします。
- (2)前記(1)の変更は、公表等の際に定める適用開始日から適用されるものとします。

#### 第15条 個人情報の取扱い

当行は、個人情報の保護に関する法律（平成15年5月30日法律第57号）に基づき、お客様の個人情報を適切に取扱いま

す。

#### 第16条 個人情報第三者提供の同意

お客様は、本規定に基づく申込および取引にかかる口座名義、口座番号等の情報が、当行から収納機関に提供されることに同意します。

#### 第17条 責任制限

本サービスの利用に伴い、お客様に生じた損害についての当行の責任は、当行の故意または過失がある場合で、かつ直接の通常損害の範囲に限られます。

以 上

2021年5月1日現在